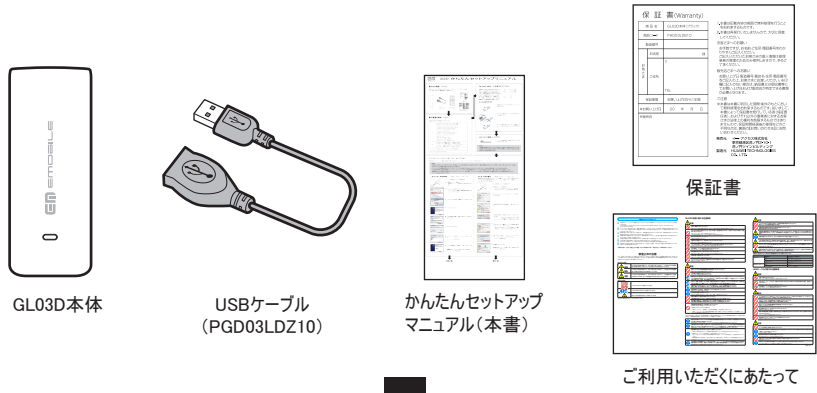


梱包品を確認してください

お買い上げいただいた商品には次のものが入っています。万一、不足している場合には、お問い合わせ先(裏面参照)にご連絡ください。



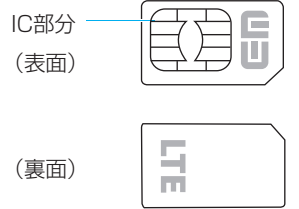
動作環境を確認してください

本製品の利用できる環境は下記のとおりです。

OS	Windows XP Home Edition Service Pack 3以降 Windows XP Professional Service Pack 3以降 Windows Vista Home Basic (32ビット/64ビット) Windows Vista Home Premium (32ビット/64ビット) Windows Vista Business (32ビット/64ビット) Windows Vista Ultimate (32ビット/64ビット) Windows 7 Starter (32ビット) Windows 7 Home Premium (32ビット/64ビット) Windows 7 Professional (32ビット/64ビット) Windows 7 Ultimate (32ビット/64ビット) Mac OS X 10.5 Mac OS X 10.6 (32ビット/64ビット) Mac OS X 10.7 (32ビット/64ビット) ※対応OSはすべて日本語版となります。
メモリ	Windows XP: 推奨512MB以上 256MB以上必要 Windows Vista: 推奨1GB以上 512MB以上必要 Windows 7: 1GB以上必要 (32ビット) 2GB以上必要 (64ビット) Mac OS X: 推奨512MB以上 256MB以上必要
ハードディスク	推奨300MB以上 150MB以上の空き容量が必要
インターフェイス	USB 2.0 High Speed

EM chip(USIMカード)を取り付けてください

本製品をご利用になるお客さまに貸与されているICカードのことをEM chip(エムチップ)といい、お客さまの電話番号などの情報が記録されています。本製品を使用するにはEM chipを本体に取り付ける必要があります。EM chipを取り付けていない本製品をパソコンに接続しても、データ通信は一切できません。EM chip台紙に記載されている取扱説明も参照してください。



EM chipの取り付けかた

- 1 本製品のカバーを、矢印の方向にスライドしてから取り外します。
- 2 EM chipのIC部分を下にして、矢印の方向にEM chipを挿入します。
- 3 EM chipが奥まで挿入されていることを確認してから、カバーを矢印の方向にスライドして取り付けます。

USBコネクタを起こしてください

- 1 パソコンとの接続時は、本製品のUSBコネクタを矢印の方向に起こします。

【注意】

・本製品を持ち運ぶときは、パソコンから取り外し、USBコネクタを倒してください。パソコンに接続したままやUSBコネクタを起こしたまま持ち運ぶと、USBコネクタなどに誤って衝撃がかかり、故障の原因となります。

ソフトウェア(ユーティリティ)をインストールしてください

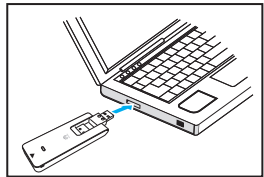
お客さまがインターネットへの接続・切断を行う際に利用するソフトウェアをユーティリティといいます。下記の手順に従って、ユーティリティをインストールしてください。

【注意】

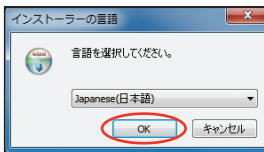
- ・本製品を一部のパソコンに取り付けたときに、本製品とパソコンの間に隙間が生じる場合がありますが、接続に問題はありません。また、無理に力を加えて押し込もうとすると、本製品ならびにパソコンが破損する恐れがありますのでご注意ください。
- ・インストール中に本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行われず、またはシステムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。
- ・OSを起動する際には管理者権限(Administrator)でログインしてください。管理者権限でログインしていることを確認する方法は、本書の「困ったときは」を参照してください。
- ・本製品をパソコンに取り付けた状態でスリープ(サスペンド/レゾーム)、または休止(ハイバネーション)を行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本製品を取り外してから、スリープ、または休止を行ってください。

Windowsをご利用の場合

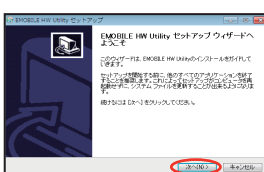
※画面表示、手順はWindows 7を例としています。



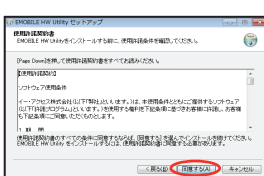
- 1 パソコンの電源を入れ、OSを起動します。
- 2 本製品をパソコンに接続します。
・自動的にインストールが始まるまで約45秒ほどかかります。
- 3 「AutoRun.exeの実行」をクリックします。
・「ユーザーアカウント制御」の注意画面が表示されたら、「はい」をクリックします。



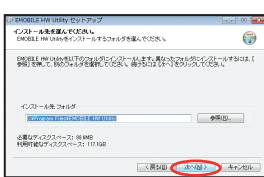
- 4 「Japanese(日本語)」を選択して「OK」をクリックします。



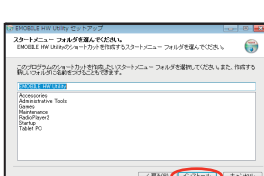
- 5 「次へ」をクリックします。



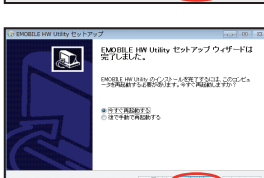
- 6 「使用許諾契約書」に同意する場合は、「同意する」をクリックします。



- 7 「次へ」をクリックします。



- 8 スタートメニューを設定し、「インストール」をクリックします。
・インストールが始まります。



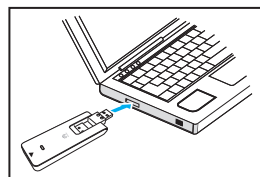
- 9 「今すぐ再起動する」を選択し、「完了」をクリックします。
再起動するとインストールが完了します。EMOBILE HWユーティリティが起動します。

裏面に続く

Macをご利用の場合

※画面表示、手順はMac OS X 10.7を例としています。

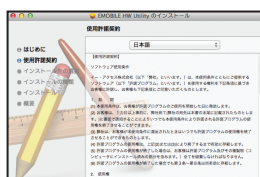
本製品以外の「EMOBILE HWユーティリティ」が既にインストールされている場合には、該当する製品の取扱説明書を参照してアンインストールを実施してから、本製品のユーティリティをインストールしてください。



- 1 Macの電源を入れ、OSを起動します。
- 2 本製品をパソコンに接続します。
・デスクトップにEMOBILE UTILITYアイコン表示後、「EMOBILE UTILITY」フォルダが自動的に開きます。



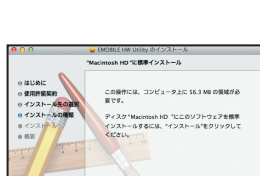
- 3 「EMOBILE HWユーティリティ」をダブルクリック、「続ける」をクリックします。



- 4 「使用許諾契約」の内容を確認し、「続ける」をクリックします。



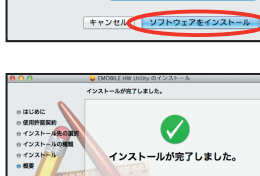
- 5 「使用許諾契約」に同意する場合は、「同意する」をクリックします。
・「インストール先の選択」の画面が表示された場合は、インストール先を選択して、「続ける」をクリックします。



- 6 「Macintosh HD」に標準インストールの画面が表示されたら、「インストール」をクリックします。
・「Macintosh HD」はハードディスクの名称です。ご使用の環境によって、表示される名称は異なります。



- 7 お使いのMacの名前(ユーザ名)とパスワードを入力して、「ソフトウェアをインストール」をクリックします。
・インストールが始まります。




- 8 「再起動」をクリックします。
再起動するとインストールが完了します。EMOBILE HWユーティリティが起動します。

裏面に続く

インターネットに接続する


Windowsをご利用の場合



- 1 本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
 - ・ EMOBILE HWユーティリティが起動します。すでに起動している場合はデバイスの検出を行います。
 - ・ ユーティリティが起動しない場合は、デスクトップのEMOBILE HW Utilityショートカットアイコンをダブルクリックします。
- 2 「各接続先について」の画面が表示されますので、内容を確認の上「OK」をクリックします。
- 3 ユーティリティのメイン画面で「接続」ボタンをクリックします。
- 4 ブラウザのアイコン( 等)をクリックして、ブラウザを起動します。
 - ・ インターネット接続を切断する場合は、「切断」ボタンをクリックします。

Macをご利用の場合



- 1 本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
 - ・ EMOBILE HWユーティリティが起動します。すでに起動している場合はデバイスの検出を行います。
 - ・ ユーティリティが起動しない場合は、DockのEMOBILE HW Utilityショートカットアイコンをダブルクリックします。
- 2 「各接続先について」の画面が表示されますので、内容を確認の上「OK」をクリックします。
- 3 ユーティリティのメイン画面で「接続」ボタンをクリックします。
- 4 ブラウザのアイコン( 等)をクリックして、ブラウザを起動します。
 - ・ インターネット接続を切断する場合は、「切断」ボタンをクリックします。

接続先の変更

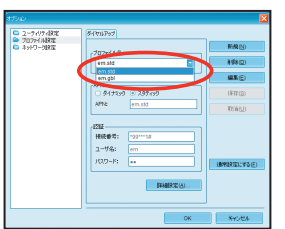
下記の手順に従って、ご利用になる接続先に変更してください。

- ・ 画面表示はWindows 7を例にしています。

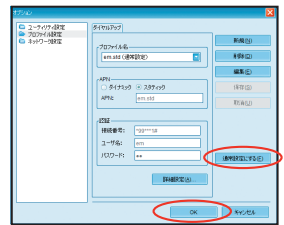


- 1 EMOBILE HWユーティリティのメイン画面で「設定」ボタンをクリックします。

- 2 オプション画面のナビゲーションツリーから「プロファイル設定」を選択します。



- 3 プロファイル名のプルダウンリストで接続先を選択します。



- 4 「通常設定にする」をクリックし、「OK」をクリックします。

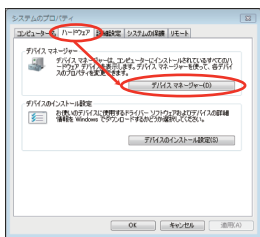
※EMOBILE HWユーティリティには、あらかじめ2つのプロファイル(接続先)が登録されています。これらのプロファイルは削除・編集できません。

em.std	本接続先はユーティリティの初期設定となっています。通常はそのまま変更せずにご利用ください。
em.gbl	グローバルIPアドレスのご利用が可能な接続先です。

困ったときは

パソコンが本製品を認識しない。

- 1 本製品が正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。
- 2 本製品をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。
- 3 Windowsの場合は、以下の手順で本製品が正しく接続されていることを確認してください。
 - ・ 画面表示はWindows 7を例としています。



1. 「コンピューター」(Windows Vista の場合は「コンピュータ」)を右クリックし、「プロパティ」を選択します。「システムの詳細設定」をクリックし、「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら「はい」(Windows Vista の場合は「続行」)をクリックします。
2. 「システムのプロパティ」の画面が表示されたら、「ハードウェア」のタブを選択します。
 - ・ Windows XP をお使いの場合、「マイコンピュータ」を右クリックして「プロパティ」を選択すると、「システムのプロパティ」の画面が表示されます。「ハードウェア」のタブを選択します。
3. 「デバイスマネージャー」をクリックし、「HUAWEI Mass Storage USB Device」、「HUAWEI Mobile Connect - Network Card」、「HUAWEI Mobile Connect - PC UI Interface (COMXX)」、「HUAWEI Mobile Connect - Modem」、「HUAWEI Mobile Connect - Bus Enumerate Device」、「USB 大容量記憶装置 (Windows XP の場合は「USB 大容量記憶装置デバイス」)が表示されることを確認してください(COMポートの番号はお使いのパソコンの環境によって異なります)。

- 3 Macの場合は、以下の手順で本製品が正しく接続されていることを確認してください。


1. 「アプリケーション」フォルダ内の「ユーティリティ」フォルダをダブルクリックして開き、「ターミナル」をダブルクリックして起動します。
2. ターミナルウィンドウが表示されたら、「ls /dev/tty.*」を入力します。
3. 次の情報が表示されることを確認します。

```
"/dev/tty.HUAWEIMobile-Modem  
/dev/tty.HUAWEIMobile-Pcui
```

本製品をパソコンに接続しても、インストーラーが自動的に起動しない。

システムが新しいハードウェアを認識してから、インストール準備に時間がかかりますので、45秒程度お待ちください。一定時間経過してもインストーラーが自動的に起動しない場合は、本製品を一度パソコンから取り外してから、再度接続してください。

なお、自動起動しない場合には、下記の手順にてお試しください。

- 3 Windowsの場合
 1. 「スタート」メニューから「コンピューター」をクリックします。
 - ・ Windows Vistaの場合は「コンピュータ」、Windows XPの場合は「マイ コンピュータ」となります。
 2. 「EMOBILE_UTILITY」をダブルクリックします。
- 3 Macの場合
 1.  をクリックして、Finderの画面を表示させます。
 2. 「デバイス」>「EMOBILE_UTILITY」をクリックします。
 3. 「EMOBILE HWユーティリティ」をダブルクリックします。

インターネットへの接続が失敗した。

- ・ サービスエリア内であることをご確認ください。
- ・ 電波状態が良くないところであれば、電波状態の良いところへ移動して、もう一度インターネットに接続してください。
- ・ 時間帯によって接続先が混雑していることもありますので、しばらくしてからもう一度インターネットに接続してください。
- ・ EMOBILE HWユーティリティを起動し、「プロファイル設定」が正しく設定されているかどうかを確認してください。詳細は取扱説明書の「接続先(プロファイル)設定」を参照してください。

1. ユーティリティのメイン画面より、接続タブをクリックします。
2. 「設定」をクリックします。
3. ナビゲーションツリーの「プロファイル設定」をクリックし、各設定が正しく設定されていることを確認してください。

管理者権限(Administrator)でログインしているのか判らない。

- 3 Windows 7およびWindows Vistaの場合
 1. 「スタート」>「コントロールパネル」をクリックして、「コントロールパネル」画面を表示します。
 2. 「ユーザーアカウントと家族のための安全設定」をクリックして、次の画面で「ユーザーアカウント」をクリックします。
 3. 画面の右側に現在ログインしているユーザー名と、アカウントの種類が表示されています。アカウントの種類が「Administrator」であれば管理者権限でログインしていますので、本製品をセットアップすることができます。
- 3 Windows XPの場合(手順はクラシック表示を例としています。)
 1. 「スタート」をクリックして、「スタート」メニューを表示します。
 2. 「スタート」メニューの一番上に表示されているのが現在ログインしているユーザー名です。
 - ・ 「スタート」メニューの表示が、クラシック「スタート」メニューになっている場合は表示されません。「スタート」メニューを右クリックし、プロパティを表示して「スタート」メニューをチェックしてください。
 3. 「スタート」>「コントロールパネル」をクリックして、「コントロールパネル」画面を表示します。
 4. 「ユーザーアカウント」をクリックします。
 5. 表示された画面の「ユーザー名」から、2. で調べたユーザー名○○○を確認します。ユーザー名の下に「コンピュータの管理者」と表示されていれば、管理者権限でログインしていますので、本製品をセットアップすることができます。

- 3 Macの場合

1. アップルメニューから「システム環境設定…」を選択します。
2. 「システム環境設定…」の画面で、「システム」の「アカウント」をクリックします。
3. 画面の左側に現在ログインしている「マイアカウント」のユーザー名と、アカウントの種類が表示されています。アカウントの種類が「管理者」であれば管理者権限でログインしていますので、本製品をセットアップすることができます。

詳細な取扱説明書を参照したい。

- ・ ユーティリティのメイン画面(Macの場合はユーティリティのメニューバー)より「ヘルプ」>「ヘルプ」をクリックすることで、取扱説明書を参照できます。

※参照にはアドビシステムズ社が配布しているAdobe Readerが必要です。

LEDステータスランプの見かた

本製品では、通信状態、異常状態などの情報をLEDの点灯によってお知らせします。

LED色および1秒間における変化	通信状態/異常状態
赤点滅(等間隔で点滅)	・ 本製品が起動中です ・ EM chipが未挿入です ・ EM chipが完全ロック状態です ・ EM chipが正常に読み取れません
赤点滅(短く点灯、長く消灯)	・ ネットワークを検索中です ・ ネットワークに登録中です
赤点灯	圏外
橙点滅(等間隔で点滅)	・ PINコード入力待ち ・ PUKコード入力待ち
青点滅(短く点灯、長く消灯)	待機状態(通信中、発信中以外の状態で、かつ圏内)
青点滅(等間隔で点滅)	ダイヤルアップ中
青点灯	ダイヤルアップ成功、安定した通信状態です

【お問い合わせ先】

イー・モバイル カスタマーセンター
イー・モバイル携帯電話から:157(無料)

一般電話から:0120-736-157(無料)
※他社の携帯電話、PHSからもご利用いただけます。
海外から:+81-3-6831-3333(有料)
受付時間 9:00~21:00(日本時間/年中無休)
※間違い電話が多くなっております。番号をよくお確かめのうえ、おかけください。
※一部の光電話、IP電話等からはご利用いただけない場合があります。
ホームページ <http://emobile.jp/>